

講座名	期間	参加人数	主な研修内容
軽度心身障害教育研修講座 (精神薄弱)	8月9日 8月11日	養護学校 1名 小学校 15名 中学校 10名	講義「脳器質障害児の行動特性とその取り扱い」 心身障害児総合療育センター診療相談部長 今野金裕 実技「教材・教具の工夫と活用」 福島大学教育学部助教授 佐久間 敬
訪問教育研修講座	8月23日 8月25日	養護学校 10名	講演「重度・重複障害児の学習状況の設定とその指導法」 群馬大学教育学部助教授 中野尚彦 講義「重度・重複障害児の医療と健康管理」 福島整肢療護園長 湊 治郎
心身障害児就学相談研修講座	8月30日 9月1日	養護学校 1名 小学校 11名 中学校 5名	講義「心身に障害を持つ子供の理解」 講義「心身障害児の就学相談の進め方」 講義「心身に障害を持つ子供の親の理解と援助のしかた」 研究協議「心身障害児の就学指導をめぐる諸問題」
心理検査実技研修講座 (2)	9月6日 9月8日	盲・聾学校 3名 養護学校 12名 小学校 5名 中学校 4名	講義「心身障害児の心理検査法」 講義「ウエクスラー式知能検査の特徴とその利用法」 講義「S-M社会生活能力検査の特徴とその利用法」 実技「ウエクスラー式知能検査の実施法、採点法、診断法」
養護・訓練研修講座 (視覚障害)	9月27日 9月29日	盲・聾学校 5名 養護学校 1名 小学校 1名	講演「視覚障害児の発達と課題」 宮城教育大学助教授 山 縣 浩 講義「視覚障害児の眼科的配慮」 福島県立医科大学講師 八子恵子
養護・訓練研修講座 (病弱・身体虚弱)	10月4日 10月6日	盲・聾学校 1名 養護学校 8名 小学校 4名	講演「病弱・身体虚弱児の病態と保健」 国立療養所福島病院小児科医 藤野純子 講義「病弱・身体虚弱児の理解と心理検査法」 実技「教材・教具の制作」
養護・訓練研修講座 (情緒障害)	10月18日 10月20日	盲・聾学校 2名 養護学校 12名 小学校 2名	講演「情緒障害児の発達診断」 国立特殊教育総合研究所室長 平井 保 講義「情緒障害児の医学と教育」 福島大学教育学部助教授 市橋秀夫
養護・訓練研修講座 (精神薄弱)	10月25日 10月27日	盲・聾学校 1名 養護学校 13名 小学校 3名 中学校 3名	講演「精神薄弱児の言語指導」 横浜国立大学教育学部附属養護学校教諭 柴崎良子 実技「精神薄弱児の身体・運動動作の指導」 福島大学教育学部助教授 鈴木裕美子
重度・重複障害教育研修講座	11月8日 11月10日	盲・聾学校 2名 養護学校 18名	集中講義「重度・重複障害児の教育の在り方とその実際」 国立特殊教育総合研究所研究員 土谷良巳 講義「子供の見方・学びのプロセスを中心に」 グループ討議「心身に障害を持つ子供の行動理解めぐって」
リハビリ教育研修講座 (肢体不自由) (後期)	11月15日 11月17日	盲・聾学校 11名	講演「脳性まひ児の心理リハビリテーション」 国立特殊教育総合研究所室長 安好博光 講義「脳性まひ児の言語訓練」 講義「身体障害者の就労のあり方」
養護・訓練研修講座 (言語障害)	11月29日 12月1日	盲・聾学校 1名 養護学校 4名 小学校 9名	講演「言語障害児の実態把握の視点と方法」 国立特殊教育総合研究所室長 長澤泰子 講義「話しことばの指導—構音の改善」 実技「言語障害児のための教材・教具の工夫」

第4節 教育調査研究事業

1 共同研究（3年継続、第1年次）

(1) 研究主題

心身障害児の指導援助のための実態把握の方法に関する
研究 一実態把握の視点と方法 その1-

(2) 研究の趣旨

近年、心身障害児の「障害」については、心身障害児の

精神あるいは肉体が健康な状態に戻らず、どこかに機能や形態の損傷が残っている状態、すなわち「損傷」と、それによって引き起こされる機能的な支障である「能力障害」及びその能力障害のためにそのままでは生活しにくい不自由な状態、すなわち「社会的不利」の3つのレベルとしてとらえるのが望ましいという主張がなされている。このような心身障害児一人一人に適切に対処するためには、個々の子供について、必要に応じて、この精神的又は身体的な損傷、能力障害及び社会的不利に関する実態をきめ細かに把